

# 平成30年度鹿ノ台植樹祭(天皇陛下御在位30年記念)

# ECOKA委員会

概要:鹿ノ台周辺緑地の林内整備が進み、良好な自然景観が形成されたことで、ECOKA委員会の森林整備活動は地域で広く周知されてきた。加えて、市民の森林観察や森林環境教育などを実施できる林内環境が整い、既存の植生を考慮した豊かな植林(植樹)の要望が寄せられた。本年度は「天皇陛下御在位30年記念」にあたり、地域を上げて記念の植樹祭を実施した。記念標柱は鹿ノ台産杉の間伐材を利用、ECOKA構成員のデザイン彫刻で、植栽後に建立・除幕式が実施された。一連の作業工程をまとめた報告書とする。  
除幕式:平成31年3月2日 延べ参加人数:64名(自治連合会会長他役員 市民17名)



平成31年1月31日開始 杉間伐材の搬出(5本) 標柱の表面素加工



文字の彫刻作業



銅葺き防腐塗装で処理



植栽苗木の搬入(57本)



第6緑地仮置き



第7緑地仮置き



斜面地の素穴掘り



植栽作業(常緑樹)



竹林を除去、植栽作業(落葉樹)



天皇陛下御在位30年記念標柱の建立・除幕式(平成31年3月2日)

